# 2025年度募集　ベルモント・フォーラム共同研究公募

# CRA（共同研究活動）「レジリエンス－高リスク地域における社会環境システムのための脆弱性およびレジリエンス管理」

# 日本側応募申請書

**※提案書作成時、青字の記載ガイドは削除してください。**

# 様式1　基本事項

* 「相手国側研究代表者」の欄は参加国数にあわせて行を増やしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 提案先名 | レジリエンス－高リスク地域における社会環境システムのための脆弱性およびレジリエンス管理 |
| 研究課題名 | ※英語課題名の場合は、日本語の課題名を併記してください |
| 研究課題名（英文） |  |
| 日本側研究代表者氏名 |  |
| 所属機関・部署・役職 | ※「大学院〇〇研究科」「特任准教授」等、略さず正しく記入してください。「大学院」の表記漏れにご注意ください。 |
| 相手国側研究代表者氏名 | （英語表記）（カタカナ表記） |
| 相手国側研究代表者国名、所属機関・部署・役職 | （英語表記）（カタカナ表記） |
| 研究期間 | 年 月 ～ 年 月 (　　　年間) |
| 研究概要 | * 本提案の目的および実施内容の概要を簡潔にまとめ、【300字】以内で記入してください。
 |

# 様式2　構想

* **様式2は、全体で300字以内**としてください。
* 必要に応じて図表(カラー可)を用いて記載してください。
* 本研究構想に至った背景や目的、本提案の将来展望、さらに共同研究とする意義等について簡潔に記載してください。

# 様式3　提案の独創性・優位性

* **様式3は、300字以内**としてください。
* 必要に応じて図表(カラー可)を用いて記載してください。
* 関連分野の国内外の研究の現状と動向を踏まえて、世界の中での本提案の独創性や独自性、優位性を示してください。

# 様式4-1　目標・実施計画

* **様式4-1は、300字以内**としてください。
* 必要に応じて図表(カラー可)を用いて記載してください。
* 実施期間終了時点における達成目標を記載してください。

# 様式4-2　予算計画

* 必要に応じて行を増減してください。
* 全機関の3年間の合計（間接経費30％込み）が2,700万円以下になるように記載ください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **直接経費** | **初年度**2026.10～2027.3 | **2年度**2027.4～2028.3 | **3年度**2028.4～2029.3 | **最終年度**2029.4～2029.9 | **合計**(千円) |
| **【PI】G****PI氏名****（△△大学）** |  |  |  |  |  |
| **【Co-PI】G1****Co-PI氏名****（△△大学）** |  |  |  |  |  |
| **【Co-PI】G2****Co-PI氏名****（△△大学）** |  |  |  |  |  |
| **間接経費****（30％）** |  |  |  |  |  |
| **合計**(千円) |  |  |  |  |  |

# 様式5-1　実施体制(全体)

* 必要に応じて行を増減してください。

## 1．日本側実施体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【PI】****氏名** | **所属機関、部署、役職名** | **本研究における役割** |
| 【PI】名 | 【PI】の所属機関・部署・役職名 |  |
| **【Co-PI】****氏名** | **所属機関、部署、役職名** | **本研究における役割** |
| 【Co-PI】（１）氏名 | 【Co-PI】（１）の所属機関・部署・役職名 |  |
| 【Co-PI】（２）氏名 | 【Co-PI】（２）の所属機関・部署・役職名 |  |

## 2．相手国側実施体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **【PI】****氏名** | **所属機関、部署、役職名** | **本研究における役割** |
| 【PI】名 | 【PI】の国名、所属機関・部署・役職名 |  |
| **【Co-PI】****氏名** | **所属機関、部署、役職名** | **本研究における役割** |
| 【Co-PI】（１）氏名 | 【Co-PI】（１）の国名、所属機関・部署・役職名 |  |
| 【Co-PI】（２）氏名 | 【Co-PI】（２）の国名、所属機関・部署・役職名 |  |

#  様式5-2　実施体制（日本側【PI】グループ）

* 必要に応じて行を増減してください。

## 1. 日本側【PI】グループ

**(1)　実施体制**

* 提案時に氏名が確定していない研究員等の場合は、「研究員 ○名」と記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **【PI】****氏名** | **所属機関、部署、役職名、連絡先** |
| ○○　○○ | ○○大学　大学院○○研究科 ○○専攻　教授、メールアドレス、電話番号 |
| **【主な研究参加者】****氏名** | **所属機関、部署、役職名**(上記と同じ場合には「同上」とし役職名を記載) |
| ○○　○○ | 同上　主席研究員 |
| ○○　○○ | 同上　研究員 |
| 2名雇用予定 | 同上　特別研究員 |
| ××　×× | ××株式会社　××研究所 |

**(2)　【特記事項】**

* 現在の所属機関と採択後の研究を実施する機関が異なる場合には、研究を実施する機関とその事情・理由を記載してください。

# 様式5-3　実施体制（日本側【共同研究】グループ）

* 必要に応じて行を増減してください。

## 【日本側共同研究】グループ(1)

**(1)　実施体制**

* 提案時に氏名が確定していない研究員等の場合は、「研究員 ○名」と記載してください。

|  |  |
| --- | --- |
| **【Co-PI】****氏名** | **所属機関、部署、役職名、連絡先** |
| ○○　○○ | ○○大学　大学院○○研究科 ○○専攻、メールアドレス、電話番号 |
| **【主な研究参加者】****氏名** | **所属機関、部署、役職名**(上記と同じ場合には「同上」とし役職名を記載) |
| ○○　○○ | 同上　主席研究員 |
| ○○　○○ | 同上　研究員 |
| 2名雇用予定 | 同上　特別研究員 |
| ××　×× | ××株式会社　××研究所 |

**(2)　【特記事項】**

* 現在の所属機関と採択後の研究を実施する機関が異なる場合には、研究を実施する機関とその事情・理由を記載してください。

# 様式6　他制度での助成等の有無

* 【PI】および【Co-PI】が、現在受給している、あるいは申請中・申請予定の競争的研究費やその他の研究費(国外も含め、補助金や助成金、共同研究費、受託研究費等、現在の全ての研究費であって個別の研究内容に対して配分されるもの)について、研究課題ごとに、研究課題名、研究期間、役割、本人受給研究費の額、エフォートを記入してください。
* 現在受給中または受給が決定している助成等について、本人受給研究費(期間全体)が多い順に記載してください。その後に、申請中・申請予定の助成等を記入してください。
* 必要に応じて表、行を増減してください。
* 各項目の記載は以下に従ってください。

**（１）「受給状況」**　以下のいずれかを記入してください。

・受給：現在受給中または受給が決定している研究課題。

・申請：申請中または申請予定の研究課題。本申請を除き、「申請」に該当する研究課題についてエフォートは記入しないこと。

**（２）「役割」**　以下のいずれかを記入してください。

　・代表：その研究課題において、代表者として研究費を受給

　・分担：その研究課題において、代表者以外の立場で研究費を受給

**（３）「本人受給研究費」**　以下に従って、研究費（総額・年度別）を千円単位で記入してください。

（ア）代表者として研究費を受給した研究課題

「代表を務める研究チーム（共同研究チームは除く。研究チームが本人のみの場合は代表者本人）」が受給した研究費

（イ）代表者以外の立場で研究費を受給した研究課題

「本人が分担者のグループ代表者として所属する研究グループ（分担グループが分担者のみの場合は分担者本人）」が受給した研究費

**（４）「エフォート」**

「本提案が採択された場合、2026年度における全仕事時間(教育･医療活動等を含む)を100%とした場合、そのうち各研究課題の実施に必要となる時間の配分率（％）」を記入してください。本提案以外の申請中・申請予定の研究課題（受給状況に「申請」と記入したもの）については、エフォートは記入しないでください。

また、本提案のエフォートと、その他受給中の研究課題のエフォートとの合計が100%を超えないようご注意ください。

**【PI】：〇〇　〇〇**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度・プログラム名****（配分機関名）** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **本人受給研究費****（直接研究費）****(1) 期間全体****(2) 2026年度 予定** | **2026****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| - | 【プログラム名】（本提案） | 申請 | - | 2025.10－ | 代表 | (1) 千円(2) 千円 | 30 |
| 1 | 科学研究費 補助金 基盤研究(S)（日本学術振興会） | 受給 | ××による◇◇の創成(○○○○) | 2023.4－2026.3 | 代表 | (1) 140,000千円(2) 25,000千円 | 10 |
| 2 | 戦略的創造研究推進事業 ERATO（JST） | 申請 | ××による◇◇の高機能化(○○○○) | 2025.10－2030.3 | 分担 | (1) 100,000千円(2) 35,000千円 | - |
| 3 |  |  |  |  |  | (1) 千円(2) 千円 |  |

**【Co-PI】：〇〇　〇〇**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **番号** | **制度・プログラム名****（配分機関名）** | **受給****状況** | **研究課題名****(代表者氏名)** | **研究****期間** | **役割****(代表/****分担)** | **本人受給研究費****（直接研究費）****(1) 期間全体****(2) 2026年度 予定** | **2026****年度****ｴﾌｫｰﾄ****(％)** |
| - | 【プログラム名】（本提案） | 申請 | - | 2025.10－ | 分担 | (1) 千円(2) 千円 | 30 |
| 1 | 厚生労働科学研究開発費 | 受給 | ××開発に関する実践研究(○○○○) | 2023.4－2026.3 | 代表 | (1) 50,000千円(2) 20,000千円 | 10 |
| 2 |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円 |  |
| 3 |  |  |  | － |  | (1) 千円(2) 千円 |  |

**研究代表者　記入用チェックリスト**

※法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応について、提案内容に照らして各項目の該当／非該当を選択してください。該当する場合は「□」を「■」と記載してください。（複数選択可）

「その他」に該当する場合、内容を具体的に記載してください。

|  |
| --- |
| **法令等の遵守、人権の保護、知的財産取扱への対応** |
| （１）安全保障貿易管理に対する取組を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料、装置や情報を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である□　リスト規制、キャッチオール規制に該当しない□　リスト規制に該当し、適切に輸出措置を行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　キャッチオール規制に該当し、適切に輸出措置を行う（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （２）生物遺伝資源等利用に伴う各種規制に対応する必要がある研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 遺伝資源を含む試料等を相手国・地域に持ち出し、提供する予定である日本国内で遺伝子組換え生物等を用いる際の規制措置に該当する□　カルタヘナ法を遵守し、各種申請を適切に行う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　名古屋議定書の国内措置であるABS指針に従う　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （３）個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」 | 個人情報を伴う調査・研究等を実施する予定である□　個人情報保護に関する法律を遵守する　　（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （４）知的財産等の取扱に対する配慮が必要な研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| [□該　当]※右欄の該当部分を「■」※複数選択可 | 試料や装置、研究情報や結果を相手国・地域と共有する予定である□　国際共同研究契約を締結する□　秘密保持契約を締結する□　物質移動合意書を締結する□　その他（　*具体的に実施事項をご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| （５）・生命倫理及び安全対策に対する取組を必要とする研究・人権及び利益の保護の取扱いに対応する必要がある研究・社会的・倫理的配慮を必要とする研究 |
| [□非該当] | （　*非該当とした判断理由を具体的にご記入ください*　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  [□該　当] | （　　　　　*該当する場合、研究内容および対策への取り組み**について具体的に記載ください*） |

**上記のとおり相違ありません。**

20XX年　　月　　日

（所属機関名）

（所属部署）　　　　　　　　　（役職名）

（氏名）

安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催し承認を得る旨の確認書を、申請書とともにJSTに提出してください。やむをえない事情などにより、確認書の提出が公募締切に間に合わないと見込まれる場合は、事前にbelmont@jst.go.jpまでお問い合わせください。

**公印は省略可能です**。各機関において定められた手続きによって省略してください。省略する場合は本頁の右上に機関における文書番号を記載願います。

令和　　年　　月　　日

**確認書**

国立研究開発法人科学技術振興機構　御中

 　　 （研究代表機関）

 　 機関名

 　 機関長名 　　　 公印

社会技術研究開発事業（フューチャー･アース構想の推進）ベルモント・フォーラム共同研究公募CRA（共同研究活動）「レジリエンス－高リスク地域における社会環境システムのための脆弱性およびレジリエンス管理」に提案する下記の研究提案が採択された場合、研究実施にあたり、安全保障貿易管理上の取組、生物遺伝資源等に関する規制への対応、個人情報の取扱、生命倫理・安全対策などについて想定されるリスクの評価と法令上必要な手続きを履践することに加え、必要に応じて学内等の倫理委員会を開催して承認を得ることを研究機関の責任として確認します。またそれらのための適正な管理を行う環境や体制を整えます。

記

○提案課題名　　　　「　　　　　　　　　　　　　　　　　　　」

○研究代表者　　　　　所属部署

役　　職

氏　　名